

固定電話の番号ポータビリティについて

(一社)日本インターネットプロバイダー協会

固定電話の番号ポータビリティについては、ユーザの選択肢を増やすことにもなるため、基本的に番号ポータビリティについては賛成致します。

ただし、下記の事項については十分な検討と対応についてお願いしたい。

○ユーザ及び関係事業者への周知

1. 回線契約が終了する場合は、解約方法や金額について明確に分かるよう周知をお願いしたい。費用が発生する場合については、その費用についての説明等をお願いしたい。

回線等の解約等が発生する場合、その回線に従属するサービス等がある場合には、その利用者に対して適切な通知及び解約方法等が通知されるように既存契約事業者からユーザに対して通知されるようにして頂きたい。

これは、消費者保護が第一であるが、移転先(転送先)事業者においても、移転元事業者のサービス全てを理解することは難しいと思われるためである。

2. キャリアによって利用する装置についても変更される可能性が高くなると思われるため、コラボ事業者等関係者に十分な周知をお願いしたい。

同様に、これまで片方向しかできなかったため、反対方向には解約で対応してきた。しかし、両方向できるとなると混乱も予想されるため、手続きが煩雑かつ不明瞭にならないようお願いしたい。

3. 上記に関し事業者が利用者に周知対応、また問い合わせ対応等を行なう際には、必要に応じ各事業者に必要な協力をいただくようお願いしたい。

○情報開示

番号ポータビリティの例外措置については、都度対象となった事例について、可能な限りその理由を公表して頂きたい。

以上